

## 22. 在宅医療の推進

区民が自宅で安心して療養できる体制を整備するため、平成22年度から区内関係団体で構成する会議体を運営し、医療および介護スタッフの連携強化を図っている。また、在宅医療関係者の連携強化につながる事業および区民への普及啓発事業を合わせて実施している。

### [1] 在宅医療連携推進会議

地域医療連携ネットワークの構築および課題の解決を目的として、会議を設置・開催した。また、個別の課題解決を目的とした部会を設置した。

構成：学識経験者、医師（診療所、病院）、歯科医師、薬剤師、  
看護師（病院、訪問看護ステーション）、介護支援専門員、  
理学療法士（病院、診療所）、高齢者総合相談センター職員、  
区民、保健所長

### [2] 事業実績（22年度）

#### (1) 在宅医療コーディネーター研修

在宅医療に関わるスタッフ（主として介護支援専門員）を対象に、在宅医療に関する知識習得と多職種連携を目的とした研修を実施した。

全6回（月1回）平成22年10月～平成23年3月  
受講者：61名（修了者：40名）

	研修内容
第1回 平成22年10月13日	コーディネーションコミュニケーションの考え方、サービス担当者会の在り方、グループワーク
第2回 平成22年11月24日	地域包括ケアの視点、グループワーク
第3回 平成22年12月15日	脳卒中・難病の疾病理解、リハビリテーションについて、ニーズの把握と療養環境の調整
第4回 平成23年1月26日	がんの疾病理解、他職種連携について 病院医師の立場から、薬剤師の役割と機能
第5回 平成23年2月16日	摂食嚥下機能障害、嚥下機能低下予防・口腔ケアの視点、連携の手法、グループワーク
第6回 ※平成23年3月16日	多職種連携について 在宅医師の立場から、退院調整の理解、グループワーク（※東日本大震災の影響により、平成23年4月14日に延期）

#### (2) 区民向け講座

信頼できる「かかりつけ医」を見つけるためのヒントや医師とのコミュニケーションの取り方について、看護師による講座を開催した。

知って安心！やさしい医療健康講座「信頼できるドクターの見つけ方」  
平成23年1月17日実施 参加者：86名

(3) 在宅医療交流会

区内の在宅医療、介護関係者のネットワークづくりを推進することを目的とし、今後の介護保険制度の動向に関する講演のほか、在宅医療の事例検討を実施した。

平成23年2月5日実施 参加者：72名

参加職種：区内診療所及び病院医師、歯科医師、薬剤師、病院看護師、訪問看護師、歯科衛生士、介護支援専門員、理学療法士、高齢者総合相談センター職員、学識経験者、区民等